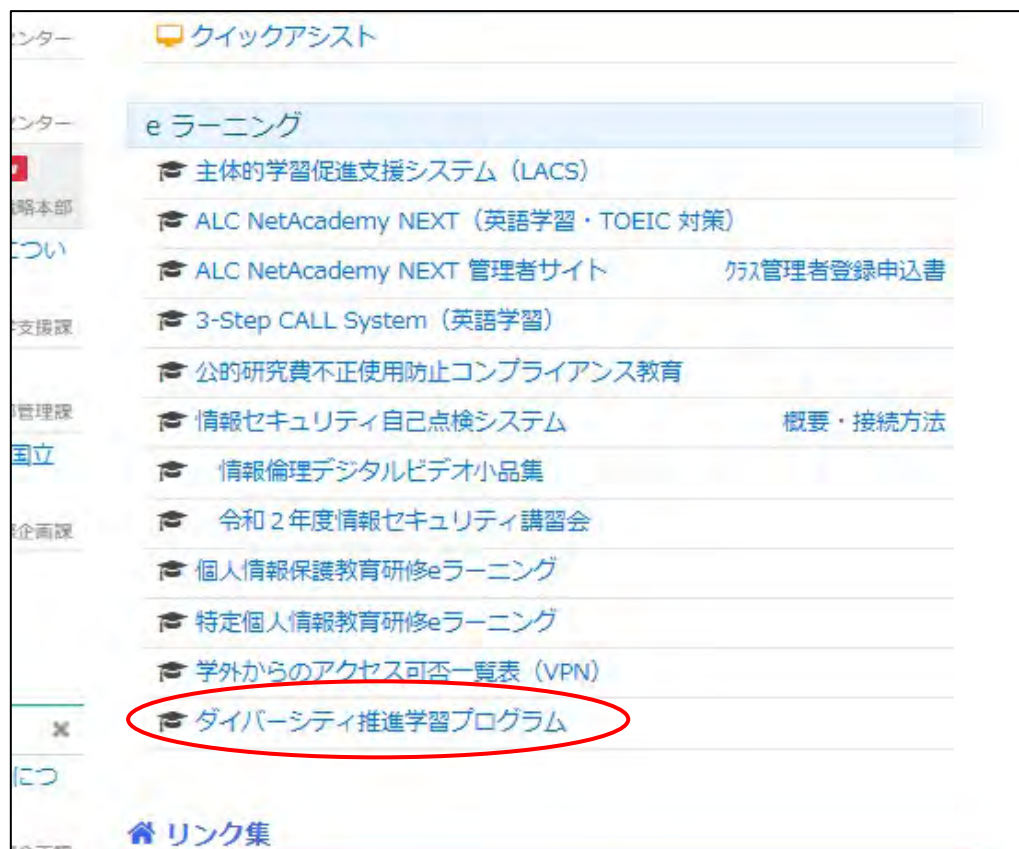


学習プログラム受講方法 教職員ポータル/eラーニングからアクセスする場合（学内のみ）

※「Internet Explorer」は使えません。

「Google Chrome」（推奨）または「Microsoft Edge」からお願いします。



※学外からアクセスする場合は「<https://iat.cdi.nagasaki-u.ac.jp/front/>」から。



受講の順番

01 潜在連合テスト (IAT) (任意)

02 アンケート調査 (任意)

03 e-learning (必須)

ダイバーシティの正しい理解を

本プログラムは、長崎大学「ダイバーシティ推進学習プログラムの実施に関する指針」に基づき、本学の学生、教職員に対し、ダイバーシティ（多様性）の正しい理解と多様性を尊重する社会人としての意識の醸成を促すものです。

本学で学び、働く全てのひとが、それぞれの力を十分に発揮できるダイバーシティ環境をつくっていくためには、一人ひとりが無意識のバイアスについて理解し、ハラスメントのほか、人としての尊厳を侵害する行為の防止・対策に真摯に取り組むことが重要です。

また、育児や介護などにより時間的な制約を持つ人、障がいをもつ人や性的マイノリティなど、生きづらさを感じている人の状況への想像力をもつことも不可欠です。本プログラムは、本学の構成員一人ひとりが多様性について理解を深めることで、相互に尊重しあえる学習・仕事環境をつくることを目指した学習プログラムです。本プログラムは、次のような構成になっています。

01. 潜在連合テスト (IAT)

（必要科目3分）

02. アンケート調査

（必要科目1分）

必須受講

03. アンコンシャス・バイアス講座 (e-Learning)

（必要科目10分・所要時間20分、所要時間15分）

1. プログラムの効果検証と改善を目的として「01.潜在連合テスト (IAT)」「02.アンケート調査」を行います（任意）。
2. アンコンシャス・バイアスについて基本的な知識を学習するための「03.アンコンシャス・バイアス講座 (e-Learning)」を受講します（必須受講）。
3. 任意で一連のダイバーシティ推進学習講座を受講します。
4. 「01.IAT」「02.アンケート調査」をもつ一度受講してください（任意）。

つきましては、本研修の趣旨・目的等をご理解のうえ、01～03の順番で受講していただきますようお願いいたします。

また、IATおよびアンケート調査の結果は学番号・職員番号をもとに紐付けますが、個人が特定されないように秘匿化して統計的な分析を行い、本プログラムの効果検証を行います。ご協力くださいますようお願い申し上げます。

01 潜在連合テスト (IAT) (任意)

01.潜在連合テスト(IAT)

この調査では、画面上に表示される単語をカテゴリーに分類する課題に取り組んでもらいます。

その結果から、普段は意識しない自分自身の潜在的な性別ステレオタイプを知ることができます。本調査の所要時間は、約5分です。

職員番号や学番号をもとにダイバーシティ推進学習プログラムで得るほかのデータと紐付けますが、個人が特定されないように秘匿化して統計的な分析を行い、ダイバーシティ推進センターの報告書や学内外の研究会などで分析結果を公表します。

この調査から得られた結果は、社会におけるダイバーシティ（多様性）の理解を推進する方法の開発に貢献するものと期待できます。

調査の途中で気分が悪くなったときは、ブラウザを開いていつでも参加を取りやめることができます。参加を取りやめたことによる不利はありません。

本調査への参加を同意いただける方は、以下のチェックボックスにチェックを入れて、「課題の説明へ」ボタンをクリックし、課題の説明ページへお進みください。

なお、同意されない場合は、「02.アンケート調査」へお進みください（任意）。アンケート調査にも同意されない場合は、「03.アンコンシャス・バイアス講座」へお進みください。

同意の上、進む（任意）

☐上記をよく読んで理解したうえで、本調査への参加に同意します。

※パソコンで実施いただきますようお願いいたします。スマホやタブレットでは実施できません。

潜在連合テスト(IAT)に関する調査
課題の説明へ進む

長大 ID (aa・・・)
Password

Select Your Language. 言語を選択してください。

- [English](#)
- [日本語](#)

言語を選択

潜在的ステレオタイプに関する調査

この調査では、画面上に表示される単語をカテゴリーに分類する課題に取り組んでもらいます。その結果から、普段は意識しない自分自身の潜在的な性別ステレオタイプを知ることができます。本調査の所要時間は、約5分です。本調査を通じて得られたデータは個人が特定できる情報とは完全に切り離され、データ分析者でも誰のデータなのか特定できない形で保存されます。また、調査の結果は統計的に処理され、個人情報特定されない形でダイバーシティ推進センターの報告書や学内外の研究会などで公表されることがあります。この調査から得られた結果は、社会におけるダイバーシティ（多様性）の理解を推進する方法の開発に貢献するものと思われま

同意の上、進む

☐ 上記をよく読んで理解したうえで、本調査への参加に同意します。

[課題の説明へ](#)

【課題の概要の説明】

- この課題では、画面中央に呈示される単語を、なるべく速くかつ正しく、適切なカテゴリーに分類することが求められます。
- 反応が遅すぎたり、エラーが多すぎる場合には、結果を正確に分析できなくなりますので気をつけてください。
- 課題に取り組む際は、このウィンドウは最大化してください

カテゴリー	単語
女性	母親、彼女、長女、祖母、女房、婦人
男性	父親、彼氏、長男、祖父、亭主、紳士
家庭	家族、家事、育児、炊事、洗濯、住居
仕事	勤務、営業、上司、給料、会社、事務

※課題の中では「女性／男性」カテゴリー語は白色で、「家庭／仕事」カテゴリー語は緑色で表示されます。

次の説明に進むには、スペースキーを押してください

スペースキーを押して進む

←

受講後、左上「←」で戻る

おつかれさまでした。
これで課題は終了です。
ご協力ありがとうございました。

今回の結果の分析から・・・

あなたは「性別役割ステレオタイプに縛られない人」だと思われます

あなたは、無意識のレベルでは「男は仕事、女は家庭」という性別役割ステレオタイプ（固定観念）にとらわれていないと言えます。たとえば、男性が「育児休暇を取ります」とか、女性が「赤ちゃんを預けて仕事をします」と言っても、咄嗟に抵抗を感じるようなことはないかもしれません。伝統的な性別役割ステレオタイプに縛られない、自由な感覚を持っていると言えるでしょう。

だからと言って、意識的な行動のレベルにおいて、その自由な考え方を社会で生かせなければ意味がありません。性別役割ステレオタイプに縛られて不自由な思いをしている人を見かけたら、その困りごとに耳を傾けて、事態を改善するための方策と一緒に考えていくことが大切です。現代社会を生きる多様なライフスタイルをもつ人々と共存共栄を実現するためにも積極的に行動していきましょう。

※上記をよく読んで理解の上で、本調査への参加に同意します。

※パソコンで実施いただきますようお願いいたします。スマホやタブレットでは実施できません。

潜在適合テスト(IAT)に関する調査
課題の説明へ進む

02 アンケート調査（任意）

02.アンケート調査

e-Learning受講前にアンケートに回答をお願いします。質問事項は全部で19問です。

アンケート調査
(所要時間5分)

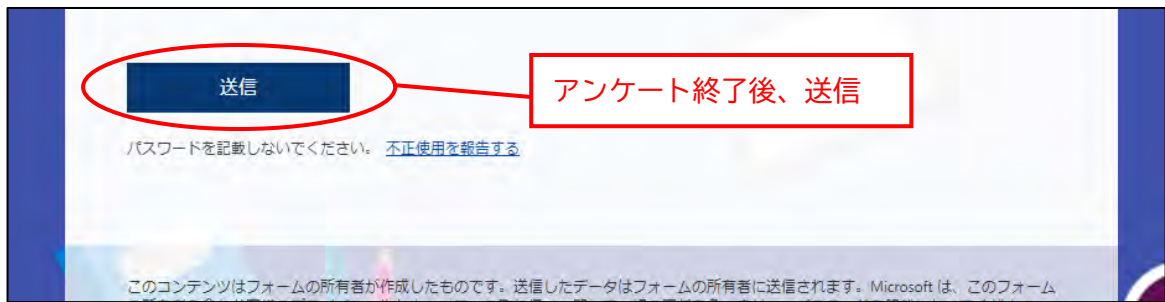
アンケート調査に進む（任意）

03.e-Learningシステム

ダイバーシティ推進学習プログラムアンケート

Diversity Promotion Learning Program questionnaire

本調査の目的は、ダイバーシティに関する長崎大学の教職員・学生の意識を調査するものです。本調査を通じて得られたデータは職員番号や学生番号をもとにダイバーシティ推進学習プログラムで得る他のデータと紐づいて



ダイバーシティ推進学習プログラムに戻る



03 e-learning (必須)

03.e-Learningシステム

「基礎知識編」「管理職編」は本学の「ダイバーシティ推進学習プログラムの実施に関する指針」で教職員すべての方の受講が必修とされています。
必ず受講してください。

「管理職編」は現管理職、および管理職に昇任した際、必ず受講して下さい。

※以下の動画ボタンはLACSにジャンプします。ログインして、コミュニティから実施してください。

※必須 アンコンシャス・バイアス講座 基礎知識編
(所要時間20分)

※必須 アンコンシャス・バイアス講座 管理職編
(所要時間16分)

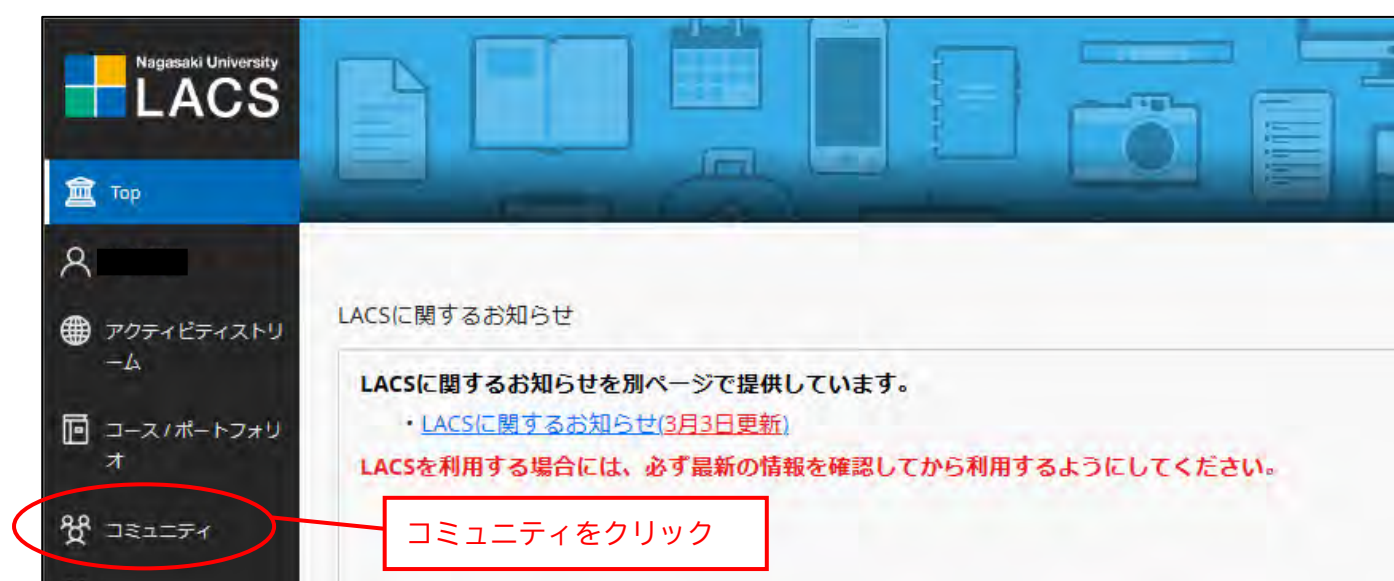
LACSに入り、LACSコミュニティ一覧において、「【教職員】ダイバーシティ推進学習プログラム」表示を見ることができない場合には、[こちらをクリック](#)

画面の左側にあるコミュニティの登録、アクセスコード **gakusyu2022** を入力して下さい。

「基礎知識編」は全員が受講
ココをクリック

管理職は「管理職編」も受講
ココをクリック

以下は「基礎知識編」を説明。「管理職編」も基本的に同じ方法。



★【教職員】ダイバーシティ推進学習プログラム

ホームページ

受講方法 / Learning procedure

★IAT & アンケート / IAT & Questionnaire

★e-learning★

9月SDセミナー資料

連絡事項

メッセージ

コミュニティ管理

コントロールパネル

コンテンツ管理

コミュニティツール

利用状況

ダイバーシティ推進学習プログラム

- Diversity Promotion Learning Program -

連絡事項

タスク

タスク:

タスクがありません。

タスクの詳細...

新着情報

アクション

コンテンツ管理: コミュニティコンテンツ

コミュニティコンテンツ:

diversity_learning_banner_1.jpg

diversity_learning_banner_1(1).jpg

9月SDセミナー「多様な文化と共に生きる社会」(留セ・松本先生).pdf

【低画質】20200923共通編_r2.mp4

【低画質】20200923管理職編_r2.mp4

受講方法.png

9月SDセミナー「多様な文化と共に生きる社会」(留セ・松本先生).pdf

★e-learning★をクリック

Nagasaki University

LACSビデオ配信システム

終了

★【教職員】ダイバーシティ推進学習プログラム

アンコンシャス・バイアス講座(基礎知識編)

アンコンシャス・バイアス講座(管理職編)

5月26日開催 SDセミナー

6月SDセミナー 女性も男性も活躍する社会

8月SDセミナー「性的マイノリティの若者支援に必要な視点」

10月SDセミナー「男性の子育てについて考える」

11月SDセミナー「ケアしながら働くこと・学ぶこと」

12月市民公開講座「多様性が活かせる働き方」

1月SDセミナー「職場のダイバーシティの壁を見える化する」

2月SDセミナー「他者とともに働く・職場を変える対話を生み出す」

共有されたビデオ

アンコンシャス・バイアス講座(基礎知識編)

アンコンシャス・バイアス講座(管理職編)

5月26日開催 SDセミナー

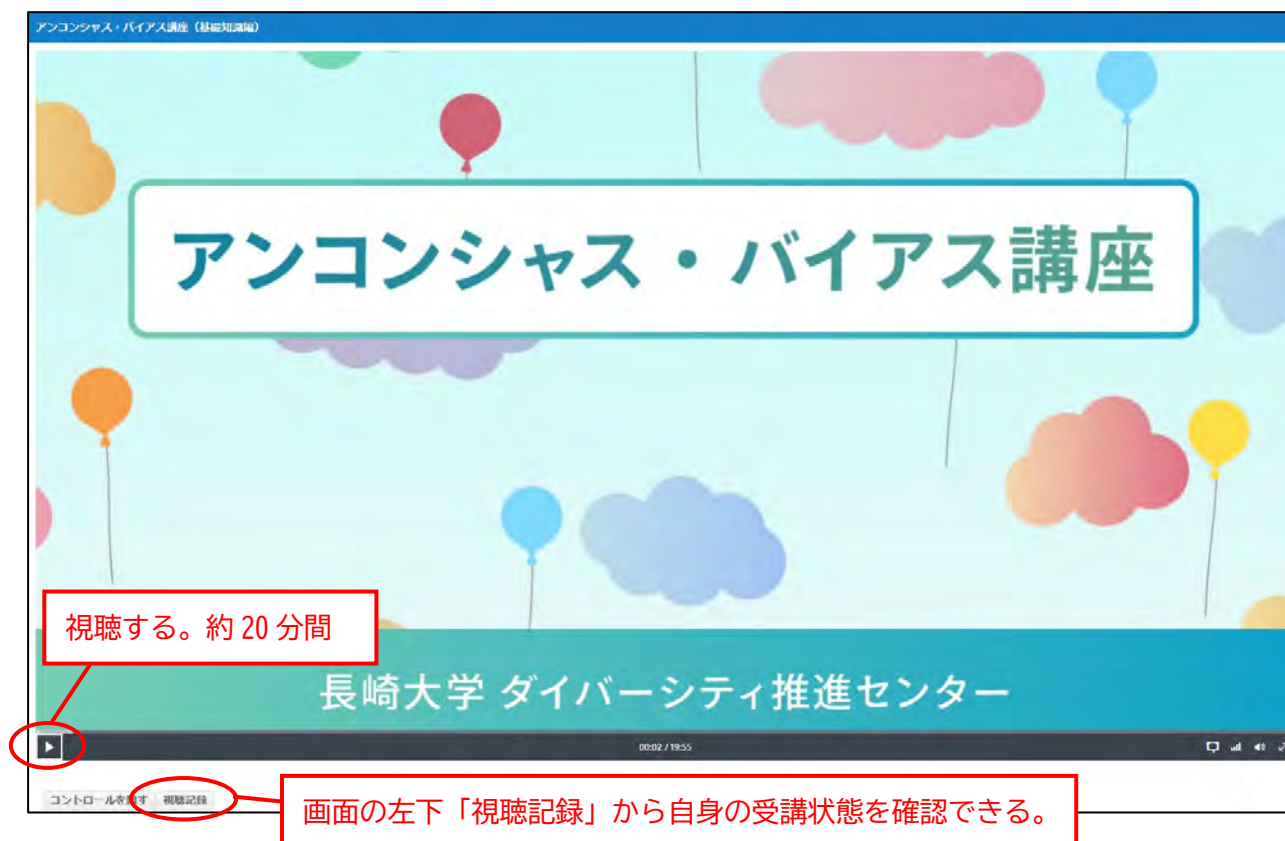
ビデオは未選択です

左のリストから視聴するビデオを選択してください。

アンコンシャス・バイアス講座(基礎知識編)は全員が受講ここをクリック

管理職は「アンコンシャス・バイアス講座(管理職編)も受講ここをクリック

7



「視聴記録」画面

アンコンシャス・バイアス講座 (基礎知識編)

戻る グラフ ダウンロード

ビデオの長さ : 0:19:55
 視聴開始日時 : 2022/05/11 11:13:15
 視聴終了日時 : 2022/05/11 11:51:43
 視聴時間 : 0:19:55
 視聴率 : 100%
 総視聴時間 : 0:20:46
 再生回数 : 4

視聴率が 95%以上の場合のみ「受講済」と認識される。

再生番号	ログ番号	開始日時	開始時間	終了時間	視聴時間
1	1	2022/05/11 11:13:20	0:00:00	0:12:41	0:12:41
2	1	2022/05/11 11:44:32	0:12:41	0:19:55	0:07:14
3	1	2022/07/28 10:43:13	0:00:00	0:00:05	0:00:05
4	1	2022/07/28 10:46:28	0:00:05	0:00:36	0:00:31
4	2	2022/07/28 10:47:01	0:19:40	0:19:55	0:00:15